

令和2年度 障がい者スポーツ理学療法講習会

主催 公益社団法人 神奈川県理学療法士会
日程 2021年3月14日(日)
形式 WEB形式 (ZOOM使用)

プログラム

講義時間	テーマ/講師/所属	講義内容
9:00-10:00	講演名：「国際総合競技大会におけるパラアスリートに対するPTサービス」 講師名：鳥居 昭久 先生 所属先：東京保健医療専門職大学 (日本代表選手団JPC本部トレーナー)	パラリンピックなどの国際総合競技大会における理学療法士の関わりは、大別して、参加する選手団に帯同する理学療法士による、いわゆるトレーナーとしてのサポートと、競技会運営側（ホストとして）の立場で競技会参加選手や関係者に対する理学療法サービスの提供という2つの側面があります。今回は、その両側面において必要になる事項など、自身の経験を踏まえてご紹介いたします。
10:10-10:50	講演名：「シッティングバレーボール競技における理学療法士の役割」 講師名：前田 慶明 先生 所属先：広島大学大学院医系科学研究科 (シッティングバレーボール女子日本代表トレーナー)	シッティングバレーボール競技は、下肢障がいや上肢切断の選手が座った状態で行う6人制のバレーボールです。座位姿勢で行うため、正確なレシーブやトスが求められる競技です。現在、東京大会でのメダル獲得を目標に活動をしています。 今回の講義では、競技の説明や選手対応における留意点、国内外におけるトレーナー活動内容についてご紹介いたします。
11:00-11:50	講演名：「ゴールボール競技における理学療法士の役割」 講師名：藤堂 愛 先生 所属先：横浜市スポーツ医科学センター (ゴールボール女子日本代表トレーナー)	ゴールボール競技は、視覚障害を有する選手によって行われるブラインド競技です。女子日本代表チームは2012年のロンドン大会で金メダルを獲得しており、東京大会での高い目標に向けて強化活動をしています。国内合宿や海外遠征、国際大会等に帯同するトレーナーの役割は多岐に渡ります。本講義では、代表チームにおけるトレーナー活動の実際をご紹介いたします。
11:50-12:30	講演名：「車いすテニス競技における理学療法士の役割」 講師名：増田 拓 先生 所属先：高陽整形外科クリニック (日本車いすテニス協会トレーナー部)	車いすテニス競技は車いすに乗って行うテニスです。基本的には2バウンド以内での返球が可能なこと以外、健常のテニスのルールに則って競技が行われます。ラケットを持った状態での巧みな車いす操作（チェアワーク）や予測と駆け引きが応酬するラリーが見所です。トップ選手をサポートする国際大会や次世代育成する国内合宿での取り組みやコンディショニングサポートの実際などご紹介いたします。